

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

(1) BCP/事業継続：重要業務の分散・オフサイト化

親会社（株式会社ジンスホールディングス）と連携し、特例子会社が担う業務の遠隔地対応およびオフサイト化を推進し、サプライチェーンの多角化を図ります。災害時等の特定拠点における事業停止リスクを低減するとともに、いかなる状況下でも業務を継続できる体制を整備することで、サプライチェーン全体のレジリエンス（復元力）向上に貢献します。

(2) 専門人材マッチング：採用の多様性向上と CSR/ESG への貢献：

障害のある方々が持つ能力を最大限に活かすことで、安定した品質と生産能力を供給し、サプライチェーン全体の多様性を向上させます。親会社を含むサプライチェーン全体が、社会的な要請である「多様な人材の活躍」と「インクルージョン（包摂）」を実現する模範となります。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

当社の経営理念の核にあるのは、「ノーマライゼーション」の実現です。障害の有無にかかわらず、すべての社員が地域社会のなかで共に働き、共に生活し、その能力を最大限に発揮できる職場環境を目指しています。私たちは、ノーマライゼーションの推進を通じて、すべてのお取引先の皆様と共に成長し、持続可能な社会の実現に貢献するパートナーであり続けます。

2026 年 1 月 19 日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社ジンスノーマ
企 業 名

代表取締役 白石 将
役職・氏名（代表権を有する者）